

# 伊藤忠商事

## 「時代がTOCOM原油を必要とした」

編集部

### 幅広い売買注文入る

東京に原油先物市場が開設されることは極めて意義深いことだと思います。時代が先物市場を求めている——そうした時代の要請に応じて生まれる東京工業品取引所(TOCOM)の先物市場はさまざまな産業分野から活発な売買注文が入ってくることでしょう。

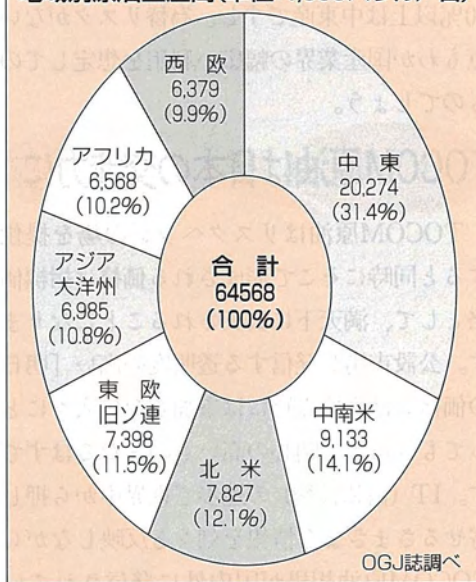
1998年7月に上場されたガソリン、灯油が当初予想を大きく上回る出来高を記録し、世界市場の一角に存在をアピールしていますが、原油はこれらをはるかに上回る巨大市場に育っていくと確信しています。当社でもリスクヘッジ(保険つなぎ)を中心に積極的に活用していく計画です。

折しも、2001年4月から石油業法が改正され、原油の輸入が自由化されます。いまは石油会社しか輸入できませんが、4月からはだれでも自由に輸入できるようになります。例えば最終需要家が輸入して、委託精製して使うといったケースも考えられます。その場合、TOCOMの原油先物相場をにらんで、「この価格なら加工費を加えても採算が合う」と判断すれば、原油の買い付け契約をすると同時に、TOCOMの先物を売り契約しておけばリスクはゼロです。

### LNGのリスクヘッジにも利用

原油は液体燃料の根幹であるばかりか、エ

地域別原油生産高(単位:1,000バレル/日)



ネルギー資源の大宗であり、原子力エネルギーを除けば、すべてのエネルギー価格は原油価格にリンクしているといっても過言ではありません。LNG(液化天然ガス)の価格も原油市況にリンクして動いているのが実情です。電力会社はもちろんガス会社もTOCOM原油から目が離せないはずだ。

TOCOMの原油市場作りに際し、準備段階から石油会社や電力会社が参加していることをみても、この新しい市場にかける産業界の期待の大きさを表していると思います。

85年にNYMEX(ニューヨーク・マーカンタイル取引所)に原油先物市場ができてそこ



での取引量がOPEC（石油輸出国機構）の生産の5倍以上に達し、世界の原油取引の指標にされるようになりました。原油が政治商品から「市況商品」になったのはNYMEXの力がOPECを制したことを意味します。

NYMEX、IPE（ロンドン国際石油取引所）に伍して、世界市場に名乗り出るTOCOM原油は中東産を標準品に仕立て、円建てで売買されるのが特徴です。わが国の原油輸入の90%以上は中東産ですし、為替リスクがない点もわが国産業界の幅広い利用を想定してのものでしょう。

## TOCOM原油は日本の交渉力に

TOCOM原油はリスクヘッジの場を提供すると同時にそこで形成される価格は指標価格として、満天下に公表されることとなります。公設市場が発信する透明度の高い「明日の価格」は直接売買には参加しない人々にとってもきわめて関心の高いものとなるはずで、IT（情報技術）の進歩で世界中から押し寄せるさまざまな情報を刻々と反映しながらTOCOM原油相場が国内外に発信されていくことの意義は計り知れないものがあります。

TOCOM原油には日本円の力と日本の原油に対する購買力が結集された、いわば日本のバーゲニングパワー（交渉力）が秘められていると考えます。自己責任に基づくヘッジと自己責任に基づくスペキュレーションが交錯しながら、日本の経済力が表現される舞台、それがTOCOMだと思えます。

原油と石油製品（ガソリン・灯油）との価格差を見詰めながら行われるであろうスプレッド取引は一般の投資家にとっては「頭の体操」のような効用があると思えます。

われわれ総合商社はもちろん、エネルギーにかかわるあらゆる産業分野でTOCOM原油市場は受け入れられることでしょう。

## 歓迎される先物市場誕生

20世紀は石油の世紀といわれました。21世紀も石油の世紀に変わりはないでしょう。特にその前半は石油がエネルギーの王座を他に譲ることはないはずで、国内外の先物市場で、通貨を除けば、石油が最大の商品であることは明白です。日本にもその市場が開設されることは先物市場にとってもきわめて歓迎すべき出来事と考えます。

## 世界の一次エネルギー消費推移

単位：石油換算100万トン、%

	1966		1970		1975		1980		1985		1990		1995		1998		1999	
石油	1.647	37.9	2.275	42.5	2.701	44.1	3.002	43.5	2.809	37.9	3.101	38.6	3.235	39.8	3.389	40.0	3.462	40.6
天然ガス	703	16.2	955	17.9	1.089	17.8	1.306	19.0	1.492	20.1	1.738	21.7	1.884	23.1	2.016	23.8	2.064	24.2
石炭	1.725	39.7	1.795	33.5	1.887	30.8	2.007	29.1	2.278	30.7	2.192	27.3	2.205	27.1	2.219	26.2	2.130	24.9
水力	268	6.2	328	6.1	447	7.3	414	6.0	498	6.7	541	6.7	216	2.7	226	2.6	227	2.7
原子力							165	2.4	337	4.6	461	5.7	598	7.3	627	7.4	651	7.6
合計	4.344	100.0	5.353	100.0	6.124	100.0	6.893	100.0	7.414	100.0	8.033	100.0	8.138	100.0	8.477	100.0	8.534	100.0

出所：BPアモコ「世界エネルギー統計」